

# 環境たまき

信州環境パートナーシップだより

vol.

89

令和元年度信州豊かな環境づくり県民会議表彰

「さわやか信州省エネ大作戦・2019夏」実施中

（住宅の省エネ化（新築・リフォーム・機器更新）をはじめよう）  
エコロジ―掲示板

●残さず食べよう！ 30・10運動

宴会たべきりキャンペーンを実施中です！

●信州環境カレッジ

7月から「カリキュラムコース」を開設しました



平成30年度環境保全に関するポスターコンクール  
中学生の部 最優秀作品  
小諸市立小諸東中学校2年 小林 花さん

## 環境キーワード解説

## 『信州プラスチックスマート運動』

海を漂うプラスチックごみは、海洋生物による誤食のほか、マイクロプラスチックとなり生態系に影響を及ぼすことが世界的な問題となっています。

また、海洋プラスチックごみの7割は陸域から発生するとされており、太平洋・日本海に流れ込む河川を有する上流県である本県にとっても、決して他人ごとではありません。

県ではプラスチックと賢く付き合う「信州プラスチックスマート運動」の取組みを推進し、今年で4年連続となる“ごみ減量日本一”の継続と、美しく「環境にやさしい長野県」を目指していきます。

### \* 次の3つを意識した行動を \*

#### ◆意識して「選択」

- ・そのストロー、レジ袋は必要？いらぬときはお断りしてみる。
- ・使い捨てとなるスプーン等は不要であればもらわない。

#### ◆少しずつ「転換」

- ・マイバッグ、マイボトルを使ってみる。
- ・プラスチック製品に替わる木製、紙製などの代替製品を使ってみる。
- ・詰め替え製品を使ってみる。

#### ◆分別して「回収」

- ・必要なプラスチックは使ってもいいんです。でも使い終わったら、ルールに従い分けて回収へ。



## 令和元年度 信州豊かな環境づくり県民会議表彰

信州豊かな環境づくり県民会議では、多年にわたって又は他の模範となり、環境美化活動などに貢献された個人や団体を表彰しています。今年度の受賞者には次の方々選ばれ、去る5月15日(水)に長野市生涯学習センターで開催した当会議の総会において、表彰式を行いました。

表彰式に引き続き、受賞者を代表して諏訪市立上諏訪中学校、ごみ減量チーム白馬あーす隊から活動内容等について発表がありました。



受賞者	主な取組内容	活動期間	活動地域
とうぶ ハーバリストサークル	東御市を花と緑豊かな魅力あふれる住みよい街にすることを目的に、活動を続けている。東御中央公園内のハーブ園2,300㎡のハーブ管理をボランティアで行っており、視察研修、栽培講習会等の勉強会も開催している。	約24年間	東御市
浦里とんぼの会	河川周辺の美化活動のほか、休耕田や阿鳥川にビオトープをつくり、子どもを対象とした生き物観察教室などを開催している。平成17年度からは、子どもたちに学びの機会を提供するために、浦里小学校と一緒に、ウグイやフナの放流などを行っており、各活動を通じて、河川愛護の重要性を訴えている。	約15年間	上田市
諏訪市立上諏訪中学校	有志のボランティア生徒が諏訪湖の湖岸清掃を毎年5、9、10月に行っている。近年は、霧ヶ峰蛙原のニッコウキスゲが、シカの食害によって減少しているため、地域自治組織の牧野組合と協力して、種蒔・育苗・定植の活動を行っている。	約46年間	諏訪市
吉川建設株式会社	社員提案で、本社周辺にあるりんご並木で清掃活動を実施。地域の環境美化に貢献し、活動は県内外の各支店に広がっている。また、工事現場の仮設事務所にソーラー発電を導入し、環境負荷の低減に取り組む。	約20年間	飯田市
大桑村商工会	村内の企業・商店・行政と連携し、国道19号線や、宿場、歩道などで環境美化活動を行っている。夏季には、観光振興を目的に、観光協会・木曾森林管理署南木曾支署との連携により、ごみ拾いや草刈りなど、環境整備活動を行っている。	約5年間	大桑村
ごみ減量チーム 白馬あーす隊	資源物の分別回収、食器・衣類の再利用(リユースコーナーの運営)などの活動を行っている。また、ごみの減量化に繋がる様々な情報を掲載した機関誌を発行するなど、村民の意識向上に貢献している。	約11年間	白馬村
安曇野市立豊科北小学校	平成22年度から安曇野少年警察ボランティア協会会員とともに、豊科駅前の花壇への植栽活動を行っている。平成27年度からは県安曇野庁舎花壇への植栽活動も実施している。	約8年間	安曇野市
塩尻市 自然保護ボランティア	高ボッチ高原において、ボランティアガイド・自然保護パトロールの実施、ごみ拾い、遊歩道補修作業や周辺の除草作業等を行い、自然保護活動に尽力している。塩尻市との共催で、高ボッチ高原における外来植物駆除イベントや、自然保護の大切さを伝える講座等を開催している。	約23年間	塩尻市

受賞者	主な取組内容	活動期間	活動地域
株式会社 信州中野エコパワーランド	北信地域で発生するきのこの廃培地を利用してバイオガス発電事業を行い、地球環境保全に取り組んでいる。	約 2 年間	中野市
長野県建設業協会 南佐久支部	玉菊の花を栽培し、地元の学校、駅、役場、消防署等の公共施設に無償配布して、地域の環境美化に貢献している。	約 6 年間	南佐久郡
一般社団法人 長野県資源循環保全協会 青年部会	広く環境保全に貢献することを目的として、植林や下草刈りなどの活動を継続的に行っている。平成 30 年 11 月には、飯綱高原の大谷地湿地でよし刈りを行い、湿原の保全と国立公園の整備に貢献した。	約 7 年間	長野市 坂城町

**「さわやか信州省エネ大作戦・2019 夏」を実施中です！**  
 ～住宅の省エネ化（新築・リフォーム・機器更新）をはじめよう～



**住宅の省エネってどんなこと？**

まなぶ

○信州環境カレッジ

☞ 県内の様々な環境イベントを講座として登録しています。

セミナーや体験学習を通じて、省エネについて学びましょう

【問合せ先】信州環境カレッジ事務局（一般社団法人長野県環境保全協会）

【TEL】 026-237-6620 <https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp>

**省エネ化の効果ってどれくらい？**

しらべて  
みる

○信州の屋根ソーラー普及事業（信州屋根ソーラーポテンシャルマップ）

☞ 屋根の面積、傾き、周囲の日陰、地域の日照量から自宅のポテンシャルマップを作成

【問合せ先】環境エネルギー課 【TEL】 026-235-7179

[https://www.sonicweb-asp.jp/nagano\\_solar\\_map/](https://www.sonicweb-asp.jp/nagano_solar_map/)

○建築物の省エネ改修サポート制度

☞ 診断内容 年間の冷暖房費の目安、建物のどの部位からどれだけの熱が逃げているか、省エネ改修を行った場合の冷暖房費の削減効果 など

【問合せ先】環境エネルギー課 【TEL】 026-235-7022

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kanishindan.html>

**自宅の省エネ化に取り組んでみよう！**

やってみる

○平成 31 年度環境配慮型住宅助成金

☞ 補助金を使って断熱性能を向上できます

・県産木材を使うと助成金が UP！

・新築：30～80万円 リフォーム：最大 50万円

【問合せ先】建築住宅課 【TEL】 026-235-7339

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kenchiku/kankyohairyo.html>

各事業の詳細は、省エネ大作戦 HP をご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/setsuden/shoene/index.html>



残さず食べよう!30・10運動宴会たべきりキャンペーンを実施中です!

# 残さず食べよう!30・10運動

【宴会たべきりキャンペーン】

重点取組期間 7~9月・12~1月

宴会では、たくさんのお料理が残ってしまいがちです。「もったいない」ですよね。食べ残しを減らすために、「最初の30分間と最後の10分間」は自分の席についてお料理を楽しみ、「たべきり」で気持ちのいい宴会にしませんか?

長野県民が1人1日当たりに出すごみの量は少ない方から4年連続全国1位です!しかし、まだ食べられるのに廃棄される食品(食品ロス)が全国で年間643万トンあります。国民1人当たり食品ロス量は1日約139gで、茶碗1杯のご飯の量に相当します。

食べ残しをしないことは「食への感謝」とともに、ごみの減量に向けた行動の1つです。信州の豊かな自然を次世代に残すために、1人ひとりの心がけで、食品ロスを含むごみの減量にご協力をお願いします。

また、県では食品ロスを減らすため「食べ残しを減らそう県民運動~e-プロジェクト~」を実施しており、本運動にご協力いただける店舗を募集しています。詳しくは【信州ごみげんねっと】をご覧ください。

【信州ごみげんねっと】

<https://www.shinshu-gomigen.net/>

【問合せ先】長野県環境部 資源循環推進課

Tel : 026-235-7181 Fax : 026-235-7259 E-mail : junkan@pref.nagano.lg.jp

## 信州環境カレッジ 7月から「カリキュラムコース」を開設しました

県では、環境に関する県民の「学び」を拡大し、豊かな自然環境の保全や持続可能な社会を支える人づくりを進めるため、昨年度から「信州環境カレッジ」事業を実施しています。

7月からは、特定のテーマについて深く学べるよう、4つの「カリキュラムコース」を開設しました。

- ◇SDGs コース
- ◇諏訪湖を学ぶコース
- ◇宇宙・星空コース
- ◇夏休み!子どもエコチャレンジ

長野県はSDGs未来都市に選定されており、信州環境カレッジでも「SDGsコース」を設け、長野県立大学CSI(ソーシャル・イノベーション創出センター)との協働講座など、SDGsに関する講座を開催しています。

「SDGsコース」のほかにも魅力ある講座が多数登録されていますので、ぜひご参加ください。

【信州環境カレッジWEBサイト】

<https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp>

【問合せ先】信州環境カレッジ事務局(一般社団法人長野県環境保全協会)

Tel : 026-237-6620 Fax : 026-238-9780 E-mail : shinshu-ecollege@nace-portal.jp

